

[様式 2]

杉並区立 向陽 中学校

令和 7 年度 バドミントン 部の活動方針・活動計画

令和 7 年 5 月 16 日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		外部の指導者氏名	資格等や経験	頻度
顧問	2 名	1 名	2017 年全日本シニア大会 ダブルス全国 3 位	週 1 程度

2 部員数 1 年生 14 人 2 年生 15 人 3 年生 8 人 合計 37 人
(令和 7 年 5 月現在)

	男	女	合計
1 年	5	9	14
2 年	8	7	15
3 年	7	1	8
合計	20	17	37

3 年間目標

- ・部活動を通じて、体力と技術の向上を目指すとともに、主体性と協調性を育む。
- ・団体戦、個人戦ともにブロック大会進出。

4 活動方針

- (1) 学校生活や部活動のルールを守り、安全に配慮しながら活動できる生徒
- ① けがをしやすい状況を一瞬でも放置せず、必ずその場で改善する。
 - ② 具合が悪くなったりけがをしたりした人がいた場合は、すぐに先生に知らせる。
- (2) 互いを思いやり、礼儀やマナーを守って活動できる生徒
- ① 挨拶・返事・お礼を必ずする。
 - ② 準備・メニュー練習・ゲーム練習(審判)・片付け・掃除などの仕事の偏りをなくす。
 - ③ 部員同士がお互いを尊重し合う。
 - ④ 部活のルールを守る。
- (3) 技術や体力の向上のために努力ができる生徒
- ① 必要な指示や説明を確実に行う。
 - ② 学年関係なくアドバイスをし合う。
 - ③ 練習中の無駄な時間を省く。

5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。
- (2) 生徒間の暴力禁止
生徒間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 部活動活性化事業の活用
杉並区の部活動活性化事業により派遣されたコーチによる指導を行う。顧問とコーチはそれぞれ

れの役割について確認し、両者が話し合った上で共通理解を図り指導にあたる。

(4) 事故防止・安全配慮

生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

6 活動計画

(1) 活動日：月・水・金・土または日

※月は校庭、それ以外の曜日は体育館で練習を行う。

(2) 活動時間：平日 15時～17時 または 16時～18時 (2時間)

土曜・長期休業中 8時～11時 (3時間)

11時～14時 (3時間)

14時～17時 (3時間) のいずれか

日曜・祝日 9時～12時 または 13～16時 (3時間)

※土曜・長期休業中・日曜・祝日の活動時間は他の部活動と調整して決める。

(3) 休養日：火・木・練習日でない土曜日または日曜日

(4) 年間活動予定

学 期	月	部活動内での動き	大会等の動き
1学期	4	生徒会オリエンテーション (部活紹介) 部活動保護者会	◎杉並区夏季大会 杉並区区民祭大会
	5		
	6	3年生引退試合 2年生中心体制開始	
	7		
	8		
2学期	9		◎杉並区秋季大会
	10		
	11		◎杉並区冬季大会
	12		
3学期	1	3年生を送る会	◎1年生大会
	2		杉並区新人大会
	3		

(5) 参加予定大会

上記(4)『大会等の動き』に掲載